

# 財 政 事 情

～平成 27 年5月公表～

阿蘇市総務部財政課

## 1 当初予算規模

平成27年度の一般会計当初予算は、一の宮中校区統合小学校建設事業などの大型建設事業の実施に伴い、前年度に比べて11億7,468万3千円増加し、合併後最大の約169億円の予算編成となりました。

**一般会計当初予算規模：16,930,222千円**

(対前年度比：+7.5%、1,174,683千円の増)

図1. 当初予算規模の推移

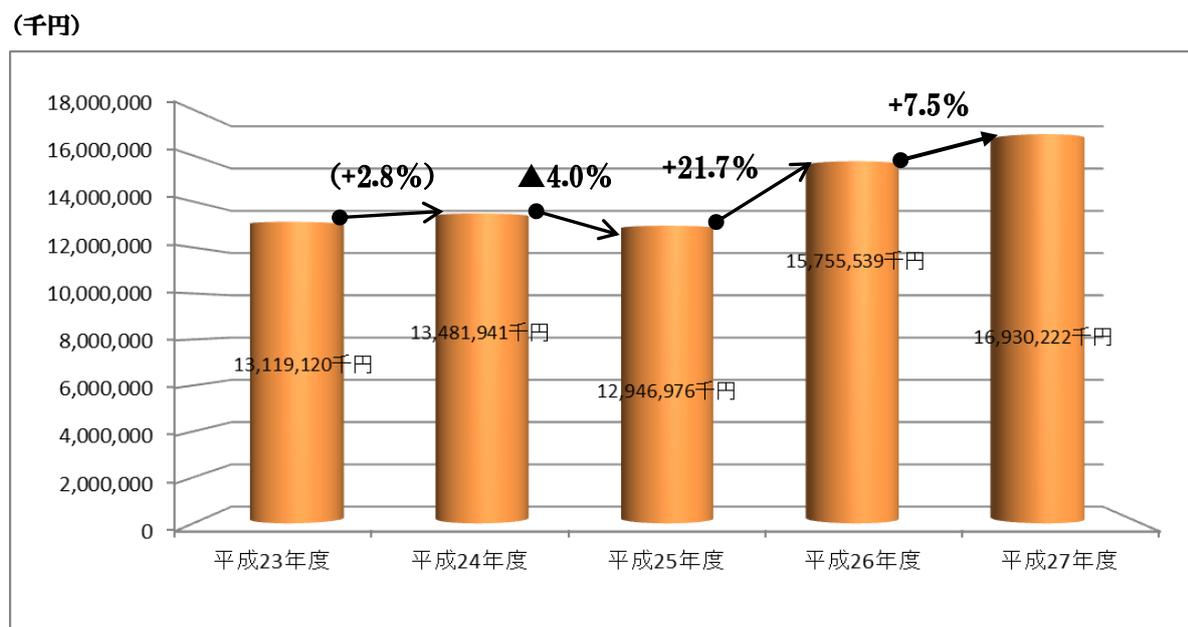


表1. (参考) 会計別予算規模

(単位：千円、%)

会計名	平成27年度	平成26年度	伸率
<b>一般会計</b>	<b>16,930,222</b>	<b>15,755,539</b>	<b>7.5</b>
<b>特別会計</b>	<b>9,003,501</b>	<b>8,513,995</b>	<b>5.7</b>
阿蘇山観光事業特別会計	104,621	104,503	0.1
下水道事業特別会計	766,152	741,061	3.4
国民健康保険事業特別会計	4,618,226	4,155,180	11.1
介護保険事業特別会計	3,081,066	3,075,956	0.2
後期高齢者医療事業特別会計	388,964	389,478	△ 0.1
坂梨財産区特別会計	14,208	14,202	0.0
古城財産区特別会計	15,797	20,297	△ 22.2
中通財産区特別会計	14,242	13,288	7.2
宮地財産区特別会計	30	30	0.0
土地改良事業特別会計	195	0	-
<b>企業会計</b>	<b>4,018,381</b>	<b>3,263,332</b>	<b>23.1</b>
水道事業会計	964,841	1,183,291	△ 18.5
病院事業会計	3,053,540	2,080,041	46.8
<b>総額</b>	<b>29,952,104</b>	<b>27,532,866</b>	<b>8.8</b>

## 2 歳入

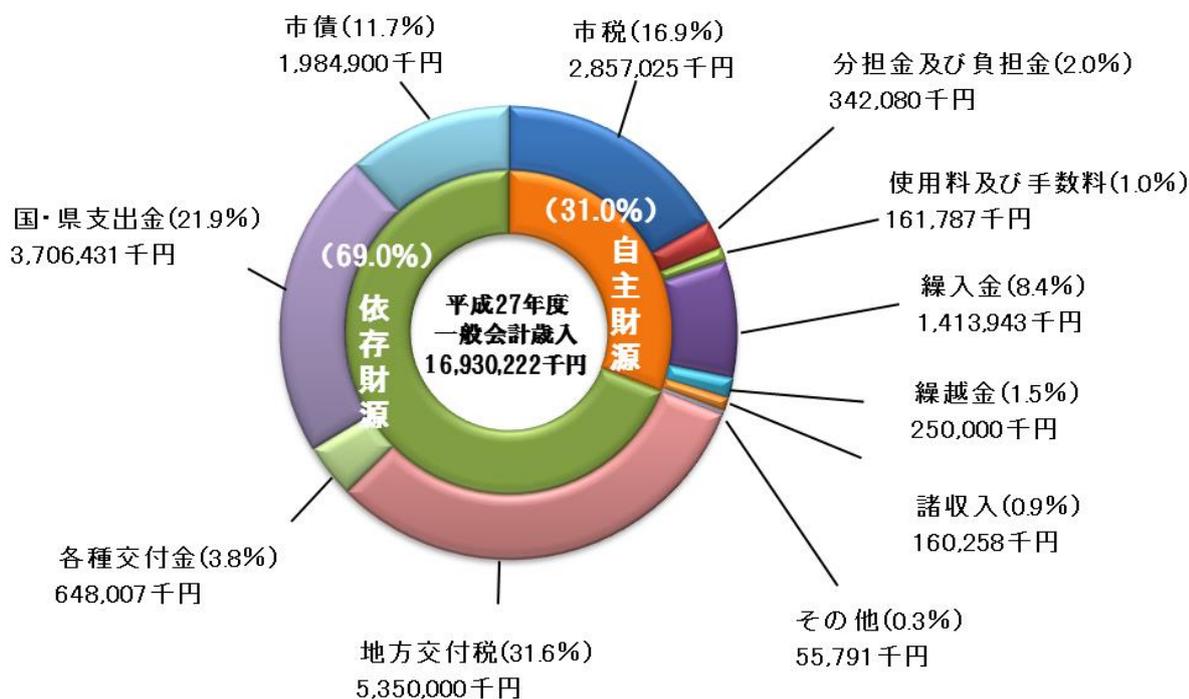
歳入は、市が自主的に収入し得る「自主財源」と、国及び県の意思決定に基づき収入される「依存財源」に分類されます。平成27年度の「自主財源」の占める割合は31.0%となっています（図2）。

表2. 歳入内訳

(単位：千円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		増減額③ (①-②)	伸率 (③/②)	
	当初予算額①	構成比	当初予算額②	構成比			
自主財源	市税	2,857,025	16.9	2,820,799	17.9	36,226	1.3
	分担金及び負担金	342,080	2.0	158,151	1.0	183,929	116.3
	使用料及び手数料	161,787	1.0	151,915	1.0	9,872	6.5
	財産収入	55,189	0.3	55,927	0.4	▲ 738	▲ 1.3
	寄附金	602	0.0	2	0.0	600	0.0
	繰入金	1,413,943	8.4	1,811,047	11.5	▲ 397,104	▲ 21.9
	繰越金	250,000	1.5	275,000	1.7	▲ 25,000	▲ 9.1
	諸収入	160,258	0.9	157,663	1.0	2,595	1.6
	計	5,240,884	31.0	5,430,504	34.5	▲ 189,620	▲ 3.5
依存財源	地方譲与税	173,900	1.0	176,200	1.1	▲ 2,300	▲ 1.3
	利子割交付金	3,600	0.0	4,600	0.0	▲ 1,000	▲ 21.7
	配当割交付金	10,200	0.1	6,200	0.0	4,000	64.5
	株式等譲渡所得割交付金	2,500	0.0	1,100	0.0	1,400	127.3
	地方消費税交付金	405,400	2.4	309,300	2.0	96,100	31.1
	ゴルフ場利用税交付金	23,800	0.1	23,200	0.1	600	2.6
	自動車取得税交付金	18,500	0.1	17,500	0.1	1,000	5.7
	地方特例交付金	4,207	0.0	4,220	0.0	▲ 13	▲ 0.3
	地方交付税	5,350,000	31.6	5,405,000	34.3	▲ 55,000	▲ 1.0
	普通交付税	5,100,000	30.1	5,150,000	32.7	▲ 50,000	▲ 1.0
	特別交付税	250,000	1.5	255,000	1.6	▲ 5,000	▲ 2.0
	交通安全対策特別交付金	5,900	0.0	5,900	0.0	0	0.0
	国庫支出金	2,271,767	13.4	1,853,343	11.8	418,424	22.6
	県支出金	1,434,664	8.5	1,116,872	7.1	317,792	28.5
市債	1,984,900	11.7	1,401,600	8.9	583,300	41.6	
計	11,689,338	69.0	10,325,035	65.5	1,364,303	13.2	
歳入合計	16,930,222	100.0	15,755,539	100.0	1,174,683	7.5	

図2. 歳入予算項目別構成



### 3 歳出

#### (1) 目的別経費

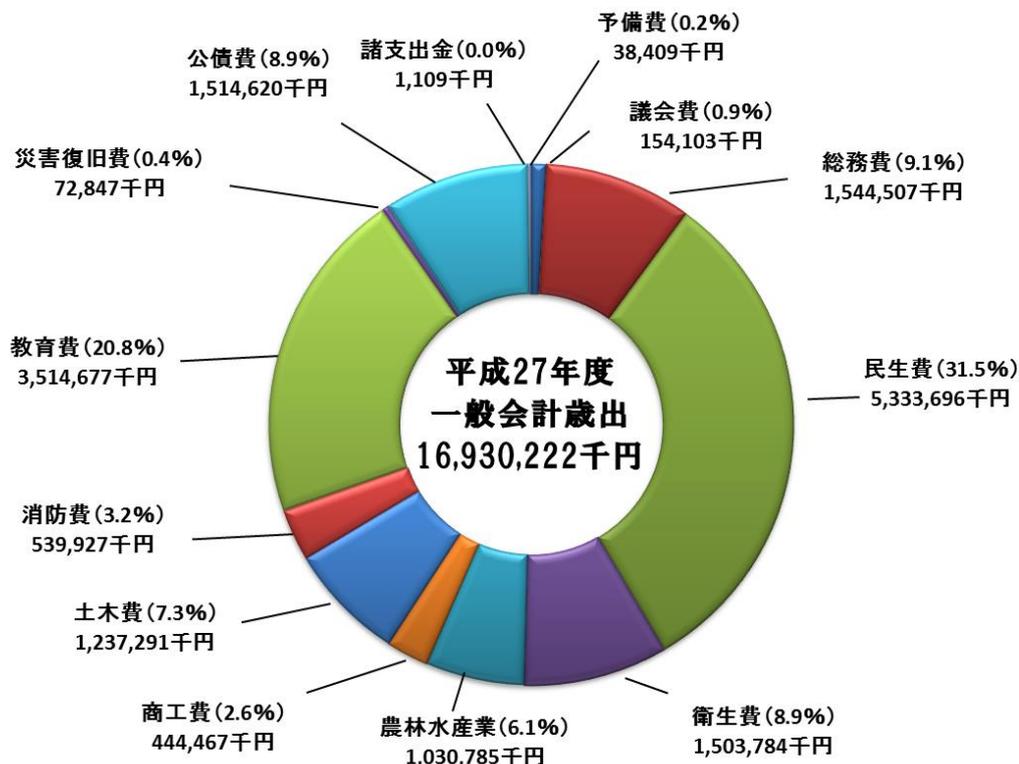
歳出の目的別分類は、「市がどんな行政目的のためにどれくらいの支出をするのか」という視点から分類するものです。内訳をみると、民生費（31.5%）が最も多く、教育費（20.8%）、総務費（9.1%）の順になっています（図3）。

表3. 目的別歳出内訳

(単位：千円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		増減額③ (①-②)	伸率 (③/②)
	当初予算額①	構成比	当初予算額②	構成比		
議会費	154,103	0.9	156,398	1.0	▲ 2,295	▲ 1.5
総務費	1,544,507	9.1	1,479,509	9.4	64,998	4.4
民生費	5,333,696	31.5	4,974,281	31.6	359,415	7.2
衛生費	1,503,784	8.9	1,842,962	11.7	▲ 339,178	▲ 18.4
農林水産業費	1,030,785	6.1	776,706	4.9	254,079	32.7
商工費	444,467	2.6	807,803	5.1	▲ 363,336	▲ 45.0
土木費	1,237,291	7.3	1,414,168	9.0	▲ 176,877	▲ 12.5
消防費	539,927	3.2	510,049	3.2	29,878	5.9
教育費	3,514,677	20.8	2,083,587	13.2	1,431,090	68.7
災害復旧費	72,847	0.4	96,990	0.6	▲ 24,143	▲ 24.9
公債費	1,514,620	8.9	1,534,949	9.7	▲ 20,329	▲ 1.3
諸支出金	1,109	0.0	40,912	0.3	▲ 39,803	▲ 97.3
予備費	38,409	0.2	37,225	0.2	1,184	3.2
<b>歳出合計</b>	<b>16,930,222</b>	<b>100.0</b>	<b>15,755,539</b>	<b>100.0</b>	<b>1,174,683</b>	<b>7.5</b>

図3. 歳出予算目的別構成比



## (2) 性質別経費

歳出の性質別分類は、人件費や扶助費等の義務的経費や公共事業等の投資的経費等、経済的性質毎に分類するものです。

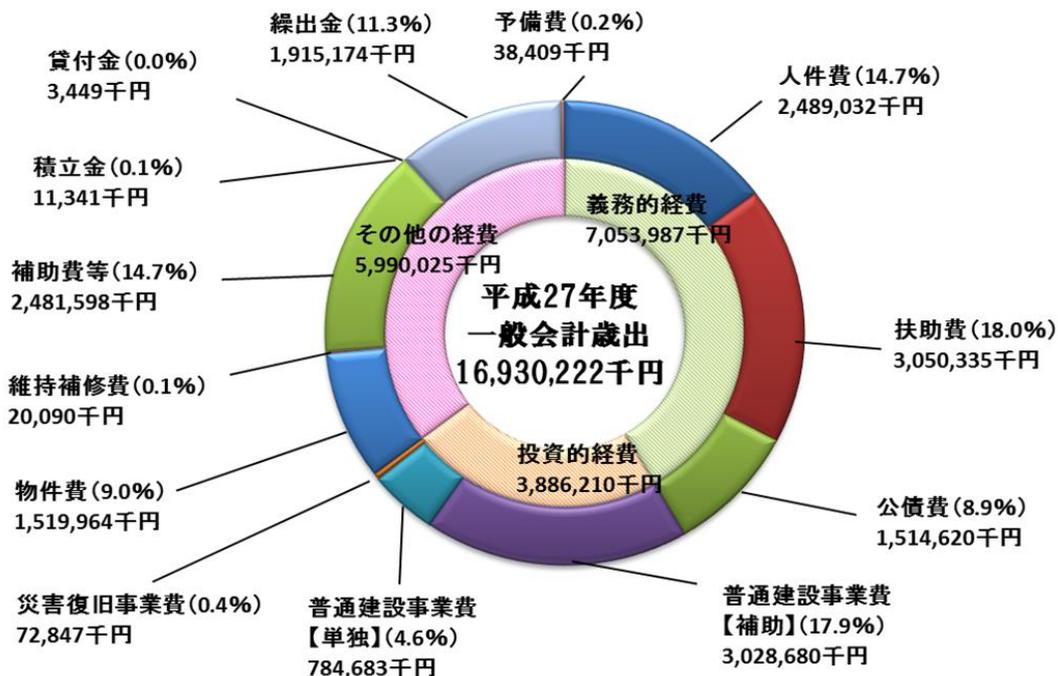
内訳をみると、義務的経費（41.6%）、投資的経費（23.0%）、その他の経費（35.4%）となっています（図4）。

表4. 性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		増減額③ (①-②)	伸率 (③/②)	
	当初予算額 ①	構成比	当初予算額 ②	構成比			
義務的経費	人件費	2,489,032	14.7	2,486,142	15.8	2,890	0.1
	扶助費	3,050,335	18.0	2,603,526	16.5	446,809	17.2
	公債費	1,514,620	8.9	1,534,949	9.7	▲ 20,329	▲ 1.3
	計	7,053,987	41.6	6,624,617	42.0	429,370	6.5
投資的経費	普通建設事業費(補助)	3,028,680	17.9	1,477,962	9.4	1,550,718	104.9
	普通建設事業費(単独)	784,683	4.6	1,238,389	7.9	▲ 453,706	▲ 36.6
	災害復旧事業費	72,847	0.5	96,990	0.6	▲ 24,143	▲ 24.9
	計	3,886,210	23.0	2,813,341	17.9	1,072,869	38.1
その他の経費	物件費	1,519,964	9.0	1,665,750	10.6	▲ 145,786	▲ 8.8
	維持補修費	20,090	0.1	26,730	0.2	▲ 6,640	▲ 24.8
	補助費等	2,481,598	14.7	2,321,618	14.7	159,980	6.9
	積立金	11,341	0.1	12,633	0.1	▲ 1,292	▲ 10.2
	貸付金	3,449	0.0	4,588	0.0	▲ 1,139	▲ 24.8
	繰出金	1,915,174	11.3	2,249,037	14.3	▲ 333,863	▲ 14.8
	予備費	38,409	0.2	37,225	0.2	1,184	3.2
	計	5,990,025	35.4	6,317,581	40.1	▲ 327,556	▲ 5.2
<b>歳出合計</b>	<b>16,930,222</b>	<b>100.0</b>	<b>15,755,539</b>	<b>100.0</b>	<b>1,174,683</b>	<b>7.5</b>	

図4. 歳出予算性質別構成比



#### 4 市債の状況

市債とは、長期的な計画に基づいて多額の経費が必要な大規模の建設事業や臨時的な災害復旧等の資金調達のために負担する債務で、一般会計年度を越えて債務の履行が行われる長期の借入金のことです。

一般会計の平成27年3月31日現在における市債現在高は156億9130万3千円となっています。一般会計では臨時財政対策債（36.6%）が最も多く、次いで土木債（28.6%）、教育債（11.6%）の順となっています（図5）。

また、資金の借入先別では、財政融資資金からの借入（45.3%）が最も多く、次いで市中銀行（21.6%）、地方公共団体金融機構（20.2%）の順となっています（図6）。

図5. 目的別平成27年3月31日現在高（一般会計）

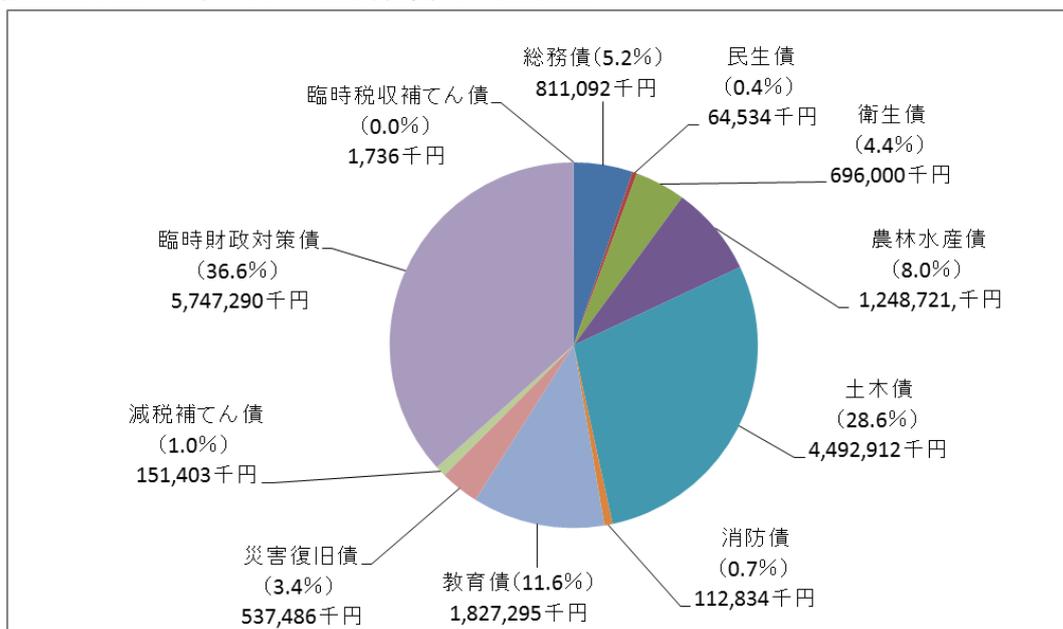


図6. 市債借入先別平成27年3月31日現在高（一般会計）

